

京都洛中ロータリークラブ創立25周年記念

# "希望と響(共)生の第九"演奏会

2005/4/2(土)

15:00開演(14:00開場)

開催場所

京都芸術劇場「春秋座」

関西元気文化圏参加事業

関西から

文化力

POWER OF CULTURE

文化庁後援

第1部

日本愛唱歌メドレー

花

浜辺の歌

夏の想い出

荒城の月

第2部

ベートーヴェン  
交響曲第9番op.125  
(合唱付)

長岡綾子 野田菜奈美 (京都造形芸術大学)  
design&artwork

主催 京都洛中ロータリークラブ

共催 社会福祉法人 京都ライトハウス

後援 京都市立芸術大学

## ご挨拶

京都洛中ロータリークラブ会長 清益 英雄



桜花爛漫の折から、皆様のご来臨を辱うし、音楽と福祉につながるこの一日を共に過ごすことのできます喜びを深謝申し上げます。

ロータリーの奉仕の精神に鑑み、未来の音楽家を目指す京都市立芸術大学の学生に発表の場を提供し、いろいろな障害をかかえながら積極的に社会参加されておられる方々と共に音楽の喜びを共有していただくよう企画いたしました。

第一部、日本愛唱歌メドレーではオーケストラをバックに「花」、「浜辺の歌」など懐かしい歌を合唱して和やかな雰囲気を楽しんでいただき、第二部、ベートーベンの「第九交響曲」は、東京フィルや数々のオーケストラを指揮し、若手指揮者として嘱目されておられる田部井剛氏や若き歌手四人の新進気鋭の音楽家を招き、芸大の学生交響楽団、障害をお持ちの方や声楽専攻の学生のほか、一般市民、ロータリーのメンバーら200人が合唱を担当して、重厚ななかにも未来への希望を華やかに歌い上げていただきます。

本日出演していただく方々は仕事の合間をぬって、京都ライトハウスに集まり、部門ごとの練習と合同練習を重ね、すばらしい成果を挙げてこられました。本日ご来場の皆様にはきっと感動していただける「希望と響(共)生の第九演奏会」になりますことを願っております。

### “希望と響(共)生の第九”について

ロータリー100周年、京都洛中ロータリークラブ創立25周年、この記念すべき年にどのような記念事業をなすべきか?「クラシック音楽会を開催し、そこに複合的にロータリーらしい奉仕事業を開けるような記念事業」という方針が決まり、それならばクラシックの最高峰とも言うべきベートーベンの第九交響曲に挑戦しようと言う事になりました。

この演奏会に「希望」「響(共)生」とサブタイトルが付いているのは、ロータリークラブで実施されている奉仕事業の青少年(新世代)奉仕、社会奉仕をシンボライズさせているからです。「希望」は、われら京都市民が誇りとすべき京都市立芸術大学の学生諸君にオーケストラと合唱を組織していただき、「第九」という滅多にない演奏機会を提供し、何がしかの演奏費を得てもらって成長への一助にしてもらいたいという青少年育成に想いを込めた願いです。「響(共)生」は不自由自身を強いられながら積極的に社会参加をされておられる多くの方々と素晴らしい音楽体験を共有

## ご挨拶

京都市立芸術大学音楽学部学部長 松本 日之春

この度、京都洛中ロータリークラブ主催の演奏会が、開催の運びとなりましたこと、心よりお慶び申し上げます。また、この演奏会が京都市立芸術大学音楽学部の学生を中心に計画されましたことは、私達の大学にとりまして名誉なことであり、また学生諸君の勉学にとって非常に有意義であり、大きなチャンスあります。このことにまず感謝申し上げたいと思います。

去年、この計画について本学の常森寿子教授を通してご相談いただいたときに、京芸のなかでも私がいつもいっしょに「あそんで」もらっている学生諸君達、心から信頼できるメンバーですが、彼らを中心にオーケストラを構成できたらいいな、という希望と、私が今一番信頼している若い指揮者田部井剛君に彼らをまとめてもらいたい、という希望を快諾していただきましたこと、深く感謝申し上げます。またそれを彼らに伝えたところ、これも彼らの快諾をもらい、こんな幸せなことはない、とこの演奏会の実現を心待ちにしておりました。

気心の知れた心から信頼できるメンバーでひとつの音楽会を造りあげること、これは出来そうでいてなかなか本当に実現できないものなのです。私が、大学の教員としてではなく、一作曲家として出会った素敵なお若く魅力あふれる音楽仲間達、私の心の宝とも思う彼らとともに、ベートーベン第九を貴クラブの創立記念として祝演出来ることは私の望外の喜びであります。このことに、さらに大きな感謝の意を表したいと思います。

して、皆さんに元気を得て頂きたいと言う願いです。

今回は、京都ライトハウスに共催をお願いし、目が不自由ながら、点字の楽譜でコーラスを楽しんでおられる方々も多数参加して頂けました。また障害者の皆さんと共に永年にわたって「命輝け第九コンサート」を開催されておられる方々にも一方ならぬご協力を頂きました。コーラスのみならず裏方の仕事まで手伝って頂きました。ふれあいサークル「手話隊」には素晴らしい手話表現をしていただきます。そして、NPO日本音楽チャリティー協会のご協力で、後天的な聴覚障害を持つ方々に音楽を聴く喜びを再び味わって頂く為に、骨伝導システムによるヒアリングエイド、バリアフリー・サウンドシステムを会場に設置いたしました。以上のように、この演奏会が通常の演奏会を超えた福祉的・社会貢献を加味した演奏会であることを是非ご理解頂きたいのです。

市立芸大の若き演奏家たちは、ベートーベンの圧倒的な名曲を若々しく、力一杯演奏してくれるでしょう。そしてコーラスは、「人間を切り離すすべての力、すなわち皮膚の色の違い、国境、言語、宗教などによって分かれてしまった人間が、歓喜の力によってふたたび結び付けられ、兄弟となる」と熱くすばらしいメッセージを歌い上げるでしょう。

# PROGRAM

## 京都洛中ロータリークラブの歌による祝典序曲

作曲 香月 修

(桐朋学園大学作曲科教授)

### 「京都洛中ロータリークラブの歌」

作詞・作曲 坂部慶夫

R.I.第2650地区バストガバナー・京都洛中ロータリークラブ会員

## 日本愛唱歌メドレー 花・浜辺の歌・夏の思い出・荒城の月

ルートヴィッヒ・フォン・ベートーベン Ludwig Von Beethoven (1770~1827)

## 交響曲第九番二短調・作品125 Symphony No.9 d-moll op.125

「合唱」 "Choral"

mit Schlusschor ueber Schillers Ode "An die Freude"

### ■第一楽章:Allegro ma non troppo,un poco maestoso

(速く、ただし控えめに、そしてやや威厳を持って)ニ短調4分の4拍子。ソナタ形式。

冒頭の神秘的で空虚な完全5度の響きが16小節続き、強烈な第一主題、素朴な第二主題に引き継がれます。

### ■第二楽章:Molto vivace

弦とティンパニの強烈な序奏のあと、2ndバイオリンから始まる快活な第一主題が弦の4部でフーガ風に展開していきます。第二主題では木管の陽気で快活な旋律が響きます。

### ■第三楽章:Adagio molt e cantabile

(はなはだ遅く、かつ歌うように)変ロ長調4分の4拍子。変奏曲

純粹で崇高な主要主題に始まり、2ndバイオリンとビオラによる叙情的な副次主題が現れます。

### ■第四楽章:Presto-Allegro assai

(はなはだ速く-)4分の3拍子

管楽器のみによる強烈なプレストに続き3楽章までの色々なテーマがチェロとコントラバスの旋律の間に断片的に提示されます。

チェロとコントラバスによる素朴な主旋律が大きく膨らんでいき、再びプレストに統いてバリトン・ソロが「O Freunde,nichit diese Töne!」

“おお友よ、こんな音ではない!”

と唄いはじめます。この部分はベートーベンの自作ですが、続いてシラーの「Ode an die Freude」が現れます。合唱、テノール独唱とそれに続く管弦楽の二重フーガに統いて有名な「歓喜の歌」(541小節から)で頂点に達します。

# PROFILE



田部井 剛 指揮者・ピアニスト

1971年群馬に生まれる。1995年早稲田大学商学部卒業、1998年東京音楽大学指揮科研究生修了、2002年東京藝術大学音楽学部指揮科卒業。これまでに指揮法を故・遠藤推古、佐藤功太郎、ジエームズ・ロックハート、広上淳一、三石精一の各氏に師事。音楽理論を松本日之春、ピアノを故・岩津草子、秦はるひ、藤田雅の各氏に師事。1997年沖縄国際音楽祭出演。東京藝術大学在学中にレコード作曲のオペレッタ「メリーウィドウ」を全曲指揮。1999年5月、日本フィルハーモニー交響楽団にてマルセル・デラノワ作曲のピアノ協奏曲「五月の協奏曲」を巨匠エリック・ハイド・ショック氏と協演・指揮し(日本初演)、氏より「ヤング・スクニーニー」との賞賛を受ける。2002年12月には、「モーツアルト名曲コンサート」にて再びハイド・ショック氏と協演・新日本フィルハーモニー交響楽団を指揮。このほか、東京フィルハーモニー交響楽団、東京シティフィルハーモニック管弦楽団、東京佼成ウインドオーケストラを指揮。またコンセルトの陣振り、声楽家平松英子、寺谷千枝子の同氏と協演するなどピアニストとしても活躍している。



黒田 恵美 ソプラノ

京都市立芸術大学音楽学部声楽専修卒業。同大学院修了。在校中、定期演奏会、卒業演奏会に出演。兵庫県新人音楽演奏会に出演。第48回全日本学生音楽コンクール大学一般の部大阪大会第1位受賞。第15回阪堺新人音楽コンクール入選。第4回宮日本音楽コンクール最優秀賞及びグランプリ受賞。オペラでは、W.A.モーツアルト「フィガロの結婚」のスザンナ、バルバーネ、花嫁、「コシ・ファン・トゥッテ」のデスピーナ、F.カヴァッリ「オルミンド」のシーカー、ファンパーディングヘンゼルとグレーテル」グリエーテルで出演。1997年「新進演劇家のタ」(ジョイント・リサイタル)に出演。ヘンデル「メサイア」、ベートーヴェン「第九」セザーラ・フランク!ミ・サ・レムニス、ジョン・ラッターノ「レイクエイム」等のソプラノリストを務める。滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール専属声楽アンサンブルメンバー関西二期会準会員。



八木 寿子 アルト

福岡教育大学教育学部総合文化科学課程芸術コース音楽専攻声楽専修卒業。宗教曲ではヴィヴァルディ「グローリア」ヘンデル「メサイア」のアルトソロをつとめる。オペラでは、ヴェルディ「椿姫」のアンニーハ、バーセル「ディードとエネアス」の魔法使いの女、マスカーニ「カヴァレリア・ルスティカーナ」のルチアを演じた。現在、京都市立芸術大学音楽研究科声楽専攻在学中。



清水 徹太郎 テノール

私立報徳学園高等学校卒業。第15回兵庫県高等学校独唱独奏コンクール声楽部門金賞受賞。第51回全日本学生音楽コンクール大阪大会声楽部門高校の部入選。京都市立芸術大学音楽学部声楽専攻卒業。第55回全日本学生音楽コンクール大阪大会声楽部門大学一般の部第1位。同全国大会入選。京都市立芸術大学卒業記念演奏会に出演。京都市立芸術大学音楽研究科声楽専攻修了。第20回西宮市立レッッシュコンサート及び同推奨新人演奏会に出演。京都市芸術新人演奏会に出演し京都市長賞を受賞。第1回ベルカントテノーレコンクール第1位。オペラでは「ラ・ボエーム」のドルフオ、「魔笛」のタミー、「カヴァリ・ア・ラスティカーナ」のトゥリッド・ツ、「フィガロの結婚」のクルチオ、「祝い歌の流れ」の夜に「長男金沢謙一、「ティレジアスの乳房」のラーフ、「泣いた赤兎」の百姓、他多数出演。また、L.v.B.ベートーヴェン「合唱幻想曲」、R.シューマン「レイクエイム」、「恋の歌」等のテノールソロを務める。神戸市混声合唱団員。上方オペラ工房メンバー。



津國 直樹 バリトン

京都市立芸術大学大学院修了、ウィーン国立音楽大学卒業。オペラでは、「フィガロの結婚」の伯爵、カヴァリ作曲「オルミンド」のアミーダ、「マルタ」のプランケット、「七つの罪」、「森は生きている」、「メリーウィドウ」「うらみや」の他、多数出演。オラトリオのソリスト、コンサerto歌手としても活躍している。第22回阪堺新人音楽コンクール第3位。第7回JSGショーベルト国際歌曲コンクール第2位、並びに競演審査による特別賞、バルマドーロ国際歌曲コンクール第2位。第14回友愛リートコンクール第1位、同時に文部科学大臣奨励賞、H・ウォルフ賞、R・ショトラウス協会賞などを受賞。ローム音楽財團奨学生。関西二期会会員、日本シユーベルト協会会員。神戸市混声合唱団、びわ湖ホール声楽アンサンブルに所属。昨年度日本音楽コンクール声楽部門第3位。



常森 寿子 京都市立芸術大学 合唱指導

東京藝術大学卒業。1968年~1971年、イタリア留学。1970年6月、イタリアのロニーゴ国際コンクール2位。同年10月、スイスのジュネーブ国際コンクール銀賞。帰国後1971年に日本フィルの第九のリストとして起用され全国のオーケストラと共に演し、その数は20数年で150回を超える。また「カルミナ・ブランナ」ではN.妻、札賀、久賀と共に共演。オペラでは1978年に「ルチア」の名演によりその年ただ一人選ばれる第9回サンタリーノ賞を受賞。1974年、1977年と2回ヴィンナワールド・オペラ賞を受賞。1983年にはその年開いた芸術祭参加のリサイタルで大賞を受賞。1988年から京都市立芸術大学の教授として後進の指導にあたっている。1996年京都市芸術功労賞受賞。

## ふれあいサークル「手話隊」 代表 道本 三枝

川口 愛、佐藤 昭子、高木 恵美、橋本 由希、桶上 聖子、松林 里美

## JMCA/バリアフリー・サウンドシステム

特定非営利活動法人(NPO法人)日本音楽チャリティ協会

### ヴァイオリン

=====

阪中 美幸

膳 ルミ子

北島 佳奈

山下 陽子

井尻 和樹

山本 純

和田 絵里子

木須 すみれ

澤田 知栄子

中野 千瑛

山本 万里

滝明 絵里子

白子 正樹

中井 絵理

クラリネット

=====

田中 裕美子

倉垣 瑞穂

谷口 純美

中野 祥世

矢島 千愛

渡辺 崇

ホルン

=====

蒲生 純子

岩井 理紗子

池田 美沙

伊藤 このみ

トランペット

=====

田代 直子

中村 公俊

郭 淑美

黒木 奈津美

岡本 名那子

谷口 いづみ

トロンボーン

=====

久野 泰典

木村 有里

富永 琳

打楽器

=====

江口 陽子

高城 章一

伊原 直子

片山 英摩

長瀬 佳音

高島 奈津子

安田 直己

コントラバス

=====

西村 真記

尾上 友里

石井 純実子

瀬 秦幸

藤原 紗樹

*CHORUS  
MEMBER*

京都市立芸術大学  
 安藤 るり  
 井上 須波  
 木南 清香  
 小梶 史絵  
 小関 麻美  
 小西 亜子  
 坂林 藍  
 杉森 愛美  
 住本 紗恵  
 松岡あゆ美  
 丸山 晃子  
 美堂 舞  
 五十嵐 正嗣  
 内田 文美  
 浦瀧 香澄  
 大橋まさか  
 櫻井 陽子  
 柴坂奈津子  
 田中千佳子  
 寺下 奈々  
 畑井 千絵  
 速水 優  
 古田 知  
 本田華奈子  
 石若 雅弥  
 大岸 武裕  
 清水 俊徳  
 高橋 純  
 中村 征司  
 藤田 俊介  
 山本 康寛  
 有田 篤生  
 五島 真澄  
 砂場 拓也  
 西村 明浩  
 藤野 豊  
 古川健太郎  
 保坂 正児  
 吉田 昌樹  
 京都混声合唱団  
 芦田 紀子  
 植山 曜野  
 内田 明代  
 木村 博美  
 尊鉢 昌子  
 高野 敬子  
 西垣 淳子  
 西川 香織  
 松山 彩子  
 宮内ふみ江

(SOPRANO) (ALTO)

室谷 智子  
 糸岡 良子  
 勇永 裕子  
 小谷美智子  
 加藤多津子  
 柴田 久子  
 白石由紀子  
 千代美紗子  
 根菜 順子  
 野口 育  
 野村 澄  
 萩原日出子  
 橋本 静  
 三宅 マチ  
 宮下奈緒子  
 米田有美香  
 岩室 史英  
 木野 千晶  
 (BASS)  
 安達 忠良  
 井藤 友和  
 糸岡 晃  
 桂 京造  
 近藤 靖  
 田中 道彦  
 野口 武彦  
 平松 利信

京都ライトハウス  
 (SOPRANO)

高橋 純  
 中村 征司  
 藤田 俊介  
 山本 康寛  
 佐藤智奈美  
 中田 壽子  
 (ALTO)  
 浅野 純子  
 今里 弘美  
 大須賀英美子  
 尾形みどり  
 小出 玲子  
 高良 富子  
 竹中 典子  
 千原 智子  
 中川富士子  
 西村 照子  
 八田 幸子  
 林 初美  
 村上 直子  
 山本千恵子  
 山本三沙子  
 (TENORE)

稻田 秀治  
 大須賀秀雄  
 竹中 基浩  
 楊 松泰

命輝け京都第九  
 コンサート合唱団  
 (SOPRANO)  
 安達久美子  
 岡田 博恵

田中 昌子  
 谷 富江  
 谷口 淳子  
 西村恵美子  
 布野美智子

大竹 和代  
 勝俣 京子  
 上中 弘子  
 河津 昌代  
 神津喜久子

杉谷 真代  
 袖岡 きよ  
 高木 暢子  
 鳥居 泰江  
 西 光子

山下 節子  
 吉平登喜江  
 (TENORE)  
 伊藤 正廣  
 植田 信夫

(BASS)

赤根誠一郎  
 安達 治男  
 稲泉 健  
 大野 隆史  
 瀬沼 勝  
 羽根田 忠  
 宮城 秀雄  
 松本榮次郎  
 (第5パート)

一般

荒金 精二  
 石井 成樹  
 石井 岩吉  
 池田 元  
 池田 早苗  
 伊崎 靖子  
 伊崎 智之  
 猪田 育子  
 岩城 翔子  
 岩城 弘恵  
 大迫 明広  
 大迫 清子  
 大島 佳名  
 大島なな子  
 岡本千栄子  
 岡本 末子  
 川添 智  
 川添 文子  
 北村 敏子  
 小西 栄子  
 坂 しのぶ  
 坂上谷和子  
 佐久間由佳  
 清水麻理子  
 高野 美里  
 高野 節子  
 田口 邦春  
 出井 千晶  
 出井 美保  
 中川しおり  
 中西 耕太  
 中嶋 卓也  
 中嶋 真弓  
 中村 佳代  
 中村千賀子  
 西村真佐美  
 西村佐代子  
 深尾 仁美  
 深尾 栖子  
 古川 城行  
 古川 敦子  
 本田 幸日  
 本田 邦夫  
 松本 博也  
 森下 真吾  
 矢野 純子  
 矢野 壱子

山崎 舞  
 山崎るみ子  
 山本 綾乃  
 (STAFF)

大月 裕子  
 井中 俊良  
 馬庭 京子  
 林 琢也

京都平安  
 ロータリークラブ

脇 英子  
 有賀 一夫  
 曾根 清  
 高田 憲一  
 中村 浩  
 西村伊久夫  
 山本 正道  
 脇 巍

京都洛中  
 ロータリークラブ

今井 照子  
 種田 珠美  
 岡野 孝子  
 岡本 明子  
 北村真紀子  
 久我 恵子  
 小梶 詔子  
 鈴木 裕子  
 半井 康子  
 中山 光代  
 林 實輝子  
 増田 幸美  
 山本 陽子  
 横山 葵  
 吉村 明惠  
 種田征四郎  
 太田 静治  
 大野 嘉宏  
 北川 武彦  
 小梶 勝  
 半井 利弥  
 中山 泰弘  
 蜂谷 昌嗣  
 山本 祐三

歓喜の歌

フリードリッヒ・シラー

An die Freude Friedrich Schiller

渡辺 譲訳

O Freunde, nicht diese Töne!  
 Sondern läßt uns angenehmere  
 anstimmen, und freuden vollere.  
 Freude, schöner Gotterfunken,  
 Tochter aus Elysium,  
 Wir betreten feueruntern,  
 Himmelsche, dein Heiligtum!  
 Deine Zauber binden wieder,  
 Was die Mode streng geteilt,  
 Alle Menschen werden Brüder,  
 Wo dein sanfter Flügel weilt.  
 Wem der große Wurf gelungen,  
 Eines Freundes Freund zu sein,  
 Wer ein holdes Weib errungen,  
 Mische seinen Jubel ein!  
 Ja, wer auch nur eine Seele  
 Sein nennt auf dem Erdenrund!  
 Und wer's nie gekonnt, der stehle  
 Weinend sich aus diesem Bund!  
 Freude trinken alle Wesen  
 An den Brüsten der Natur,  
 Alle Guten, alle Bösen  
 Folgen ihrer Rosenspur.  
 Küsse gab sie uns und Reben,  
 Einen Freund, geprüft im Tod,  
 Wollust ward dem Wurm gegeben,  
 und der Cherub steht vor Gott.  
 Froh, wie seine Sonnen fliegen,  
 Durch des Himmels prächtgen Plan,  
 Laufet, Brüder, eure Bahn,  
 Freudig, wie ein Held zum Siegen.  
 Seid umschlungen, Millionen!  
 Diesen Kuß der ganzen Welt!  
 Brüder! überm Sternenzelt  
 Muß ein lieber Vater wohnen.  
 Ihr stürzt nieder, Millionen?  
 Ahnest du den Schöpfer, Welt?  
 Such ihn überm Sternenzelt!  
 Über Sternen muß er wohnen.

おお友よ、こんな音ではない!  
 もっとこころよい  
 もっと遊びに満ちたものを歌いたいそうではないか  
 歓びよ、美しき、神のきらめき、  
 楽園よりの乙女よ  
 われら火のごとく酔いしれて  
 ともに汝の天の如き聖堂におもむかん  
 汝の魔法は世の習わしが強く引きはなしたものを  
 再び結びつけてくれる  
 汝のやさしい翼のひらくところ  
 すべての人々は兄弟(はらから)となる  
 一人の友の眞の友となるという  
 難事を克服したる者  
 貞淑なる女性を妻としたる者は  
 歓びの声をともに挙げよ  
 そうだ、この世界の中で  
 たとえ一つでも人の心をかち得た者も  
 そしてこれらに失敗した人はすべて  
 泣とともにこの仲間から去ってゆけ  
 すべての物は  
 自然の乳房から歓びを飲む  
 すべて善なる者も、すべて悪なる者も  
 自然のいばらの小径をたどる  
 そして自然はひとしく我らにくちづけとぶどうの房と、  
 そして死によって試みられた一人の友を与える  
 虫けらにさえ快楽が与えられる  
 そして神のみ前に少年天使が立っている  
 天の広大な計画に従って  
 天のいくつかの太陽が飛びまわるよう  
 走れ、兄弟たちよ、汝らの道を  
 凱旋の英雄のよう歓びを持って  
 互いに抱き合え、もろびとよ!  
 全世界の接吻を受けよ!  
 兄弟よ、星の上の世界には  
 愛する父がおわします  
 地にひざまついたか、もろびとよ、  
 創造主の在すことに気づいたか、世界よ!  
 星の上の世界に、彼を求めよ!  
 星の上に彼は必ずやおわします。

小野 久子  
 川合 正子  
 政所みち子  
 高木 登志  
 高岡 慶子

渡邊 松榮  
 (ALTO)  
 浅田 純子  
 梅影 圭子  
 大下 靖子

小林 敏子  
 小西佐智子  
 笹原 良子  
 佐野 弘子  
 下野 晴子

西野ケイ子  
 西野裕見子  
 三崎 博美  
 三尾 幸子  
 武藤 孝子

小西 一男  
 高橋 克美  
 竹内 勇  
 鳥居長三良  
 山根 覚治